

学校再開に伴う児童生徒の健康観察の徹底及び感染拡大防止策の協力について

薫風の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、本市では、これまで市内及び東京都の新型コロナウイルス感染症の感染状況を考慮し、休校措置をとってまいりました。休校中、児童生徒はもとより保護者の皆様におかれましても、心身ともにご不便、ご負担をおかけいたしました。6月1日より学校を再開していく運びとなりました。

しかし、まだまだ油断はできない状況です。そこで、学校再開に際しまして、いくつか児童・生徒、保護者の皆様に学校生活を送るために協力していただきたいことがあります。学校でも十分な警戒を行いながら、教育活動を展開してまいります。ご家庭におきましても感染防止対策にご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

<おねがい>

1、毎朝、夜の検温と健康観察（必ず、毎日実施し、健康観察カードに記入。登校時に持参）

朝、起きた時と夜の体温を必ず測ってください。

特に、朝起きた時の安静時で37.0℃以上の場合は、登校を控えてください。

ただし、平熱が高いお子さんにつきましては、平熱+0.5℃以上を発熱の目安としてください。熱がなくても、体調がいつもとは違うと感じたら、登校はさせず家庭で休養してください。

この場合、校長判断により出席停止扱いとなり、欠席にはなりません。

2、マスクの着用

登校時から下校まで、マスクの着用をお願いします。マスクの色や形、素材については限定しません。

3、こまめな手洗い

学校では、教室に入る前、休み時間の後、トイレの後、給食前、掃除後、運動後などにせっけんを使ってこまめな手洗いを行います。清潔なハンカチ等を毎日持たせてください。

4、こまめな水分補給

マスク着用時は、のどの渇きに気づきにくいいため、こまめに水分補給できるように、お茶等の飲み物を持たせてください。

5、こまめな換気

休み時間だけでなく、授業中にもドアや窓を開けて、十分な換気を行います。肌寒い場合もありますので、登校時の服装にご配慮ください。

6、学校で体調が悪くなった場合

登校後、発熱37.5℃以上の場合は、保護者に連絡をさせていただきますので、お迎えをお願いします。保護者の方も仕事等お忙しいとは思いますが、感染拡大防止の観点から、すみやかに迎えにきてくださるようご協力をお願いいたします。

※お子さんへの思いやりと周りの方への思いやりの心で、この困難を乗り越えたいと考えます。